

高止水性能を実現した折板カバー工法“かいしん”<sup>®</sup>

日鉄鋼板（株）

## 特長

- ・カバー工法による屋根改修／既存の屋根をはがさないカバー工法は、改修工事中も操業が可能で既存屋根材の撤去費、産業廃棄物処理費が不要です。
- ・定尺縦継ぎが可能／狭い敷地でも定尺折板を縦継ぎし施工することができます。また、縦継ぎ部に止水プレートを用いることにより、施工性が向上し高止水性能を実現します。
- ・ニーズに応じたタイプを用意／標準工法のAタイプと負圧強度を向上させる高強度工法のBタイプを用意しています。
- ・切り粉を室内に落下させない取付工法／改修金具の取付け時に切り粉を室内に落下させることなく金具固定ができる独自の工法です。
- ・断熱性が向上／断熱材（グラスウール）を挿入することにより、断熱性を向上させることができます。

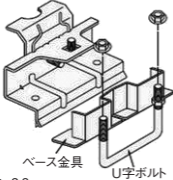
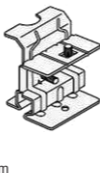
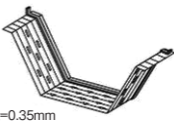
## 用途

工場・倉庫など、ハゼⅡ型（500働き）折板の改修工法。

## 標準仕様

	折板カバー工法 かいしん
原板の種類	エスジーエル、ガルバリウム鋼板、ニスクカラー Pro、ニスクフロンSGL、ハイレタンSGL、ほか
標準板厚	0.8mm
働き幅	500mm
屋根勾配	3/100以上

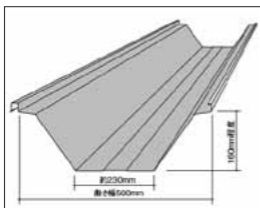
## 主要部材

改修金具Aタイプ	改修金具Bタイプ	止水プレート
CR-01 材 質：熔融亜鉛めっき鋼板 付属品：座付ナット2個	CR-03 材 質：熔融亜鉛めっき鋼板 付属品：専用ねじ6φ×35 2本	CR-51 材 質：エスジーエル
 ベース金具 U字ボルト t=2.3mm	 t=2.3mm	 t=0.35mm

## ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

### 断面形状

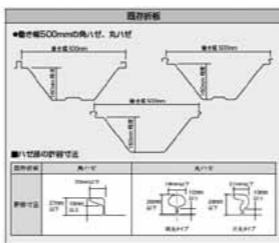


働き幅	500mm
山高さ	160mm程度
板厚	0.8mm

品質重視	
安定した強度、防水性が発揮するよう厳しい品質管理を行っております。	

⚠ 注意	
弊社ライセンス制度で認められた角ハゼ折板に限ります。	

### 対象既存折板



### 標準工法・高強度工法・簡易工法・縦継ぎ工法

標準工法	<p>●既存折板のタイトフレームと連結する新たな工法です。 ※特許申請中</p> <p><b>※基準対応</b> <b>強度補正書対応</b> (負圧対応のみ)</p>	許容耐力増強 4100N 約1.5倍 (従来品比較)
	さらなる強度向上をしたい	<p>標準工法に加え、梁間にも改修金具Rタイプを配置する補強仕様です。</p> <p>許容耐力増強 4700N 約1.7倍 (従来品比較)</p>
簡易工法	<p>●断熱スライド金具と同様、ハゼ部に押し止めるタイプの金具を使用する工法です。</p> <p><b>⚠ 注意</b> <b>強度補正書未対応</b></p>	許容耐力増強 — 既着床部材に依存
縦継ぎ工法	<p>縦継ぎ工法 止水プレートを使用することで、角ハゼ折板同士を縦継ぎする独自の工法です。 ※特許取得済</p> <p>上下向けた2枚の「穴」による排水2回以上 流入した雨水は排水構造により軒先へ逃す パッキンによる止水 隙間を隠す事で風雨侵入を防止</p>	<p>止水プレートの特長</p>

#### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。